

Kita no Kawaraban

北の瓦版

URL <http://www.do-shokoren.or.jp>

北海道商工会連合会 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル
TEL(011)251-0101(代)/FAX(011)271-4804
編集人:事務局長 野原宏/定価:1部50円/奇数月1日発行
会員の年間購読料は会費に含めていただいております。



地域とコラボする商工会

「商工会では自慢できる地域づくりを実践しています」

上川管内 中富良野町

人材を求める企業と
移住希望者のマッチング

地域での人手不足は深刻な課題となっており、特に繁忙期における雇用の確保は困難を極めている。

そのような中、中富良野町商工会(前野仁志会長)では、観光客が訪れる夏場の雇用を確保するため、道外の若者に短期の移住体験も兼ねて働いてもらう取り組みを町と連携し実施した。町は、道が実施する「ふるさとワーキングホリデー」の事業に参加し、商工会が雇用を求めた。町内4つの企業に、それぞれ採用が決まり、2週間(1ヶ月間)の仕事に従事する。採用となった4名は、全員都内在住する20代の女性。

北海道までの旅費は本人が負担し、北海道に到着後、当町までの旅費は補助金が出る。給与は企業が支払う、企業で働いてもらうとともに町民との交流会に参加するなど地域の魅力を知つてもらう内容となっている。「カフェレストラン&ギャラリー木かげ」さんで働くこととなつた藤江冬実さん「修学旅行で北海道のファンとなりました。



店主の福士博之さんは「まじめで明るく、英語、中国語が得意で接客も上手で大助かりです」と話す。

前野会長は「人手不足は、サービスの低下につながり、町のイメージも悪化するおそれがある。本事業により、若い優秀な人材が町の事業所に来てくれた。今後も当町との交流が深まり出来れば将来、就職し移住していただければ」と期待を寄せて

毎日4キロを自転車で通勤して自然を楽しんでいます。休日は富良野を満喫する予定。お店の食事の準備から清掃、接客の業務に従事する。

消費税軽減税率制度の実施に向けて道内各機関が連携

平成31年10月から消費税率が10%に引上げられるとともに、

自然を楽しんでいます。休日は

「酒類・外食を除く飲食料品

と定期購読契約が締結された

が導入される予定だが、「軽減

税率の対象商品について知らな

い」という事業者も数多く、十

分に浸透していない状況にある。

そこで道内82の関係団体・行

政機関を構成員として「消費

税軽減税率制度実施協議会」を設

置して、制度の周知や事業者へ

の支援措置など必要な情報の共

有を行うこととし、その事務局

を道商工連が担当する。

そのキックオフ会議が、7月

27日札幌市内のホテルにおいて

およそ60名の出席のもと開催さ

れた。

今後は、各構成員が連携を密にして、平成31年10月の軽減税率制度の円滑な導入に向け対応していくこととなる。



度導入に係る取組み状況の報告が行われた。

北海道の食材が札幌に大集結!



2017.9.20(水)~25(月)
丸井今井札幌本店 大通館9階催事場
出展数65事業所 (うち商工会地区35事業所)

東京での移住相談会

NPO法人住んでみたい北海道推進会議（井上久志理事長）

は移住希望者の踏込んだ相談に
対応する「本気の移住相談会」
を6月24・25日2日間、都心の

本相談会は今年で3回目、51団体が出展し、2日間で291名の来場者があった。来場者の63%が40歳代以下と若い世代が訪れた。



昨年の来場者の追跡調査から
は20名が道内に移住している。
清里町商工会（川筋守会長）
では、空き店舗や空き家が増え、

として「障がい者が活躍するビジネスを育てる町」として差別化を図り、「にぎわい！今金」コミュニティビジネス創出による雇用拡大プロジェクトを実施した。



労働力不足の農業請負のする様子

雇用拡大により
定住の促進

相談対応にあたった見年丈治補助員は「相談者の本気度が本当に高かった。特に移住したあたりとのケアがとても求められていました。相談者とは、今後も連絡を取り合い、移住につなげていきたい」と話してくれました。

定化の日本は、実業の發展が得られ、継続的な取組みにつながっている。

また、事業の実施により新たに設立された一般社団法人い・スマイル（町内企業代表者等12人による出資）が中核となり障がい者が活躍できるコミュニティビジネスづくりにより更なる発展が大いに期待される。

て頑張る商工会

他にも、岩のりとご飯の「神海苔（かんのり）フィーユ弁当」や伝説の竜神をデザインしたオリジナルTシャツなど神恵内



アに空き家を改修してもらい移住者向けの住宅などとしての活用を検討。今年は新規就農の可能性を探るコメの試験栽培も始めた。

神内村商工会（上田道博会）では、地元消費拡大に向け
て、地元企業と連携したプレミアム付商品券事業は基より、観光客をターゲットにプレミアム付旅行券「おもてなし旅行券」を発行、360セットを即日完売した。

は星槎道都大学と協定を結び、イベントには両大学の学生も加わり、イベントの手伝いをいただきながら村の魅力のPRに努めている。

また、体験事業「D.I.Y.がっしゅく」では、村外のボランティ

青年と女性の感性で プレミアムな魅力発信

村に来なければ買えない土産物等も製作。

道商工青連
商品力強化支援

道商工青連（大森美秋会長）は、若手後継者等育成事業による「商品力強化支援研究会」を実施しており、第2回研究会が7月28日に札幌市内で開催され
た。

本研究会は、平成19年度より

本研究会は、平成19年度より
部員を対象に、商工会地域の地域資源の掘りおこしと、新商品開発及び商品のビジネスプラン作成の支援に加え、本州や札幌市で開催される展示商談会への参加についても支援を行っている。

今年度の参加部員は15名で、第1回研究会では、コーディネーターの後藤直樹中小企業診断士を中心に、バイヤー等6名と道青連役員の併せて35名が出席、大森会長の挨拶に続き、研究会の趣旨等を説明した後、参加企業の商品を試食、専門家等による品評、

これまでに、延べ132企業が参加し専門家の指導のもと、地域を代表する商品の開発や販路の拡大で大きな成果を上げている。

この事業を通じ、経営力向上と経営者としての資質向上を図るとともに、地域を代表する企業として、これから成長発展に期待がもたれている。

**道商工女性連
「東北六県・北海道商工会女性部交流研修会」**

「平成29年度東北六県・北海道商工会女性部交流研修会及び第17回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会」が、7月12日・13日の両日、秋田市内のホテルで開催され、道内から53名を含め405名の女性部員が参加した。

主張発表ブロック大会では、各県・北海道から選ばれた代表

A black and white group photograph of about 30 women, mostly middle-aged, standing in two rows. They are dressed in business casual attire, including blazers, dresses, and skirts. The background shows a room with a large window and some furniture.

して、日経BP社執行役員の籠幸子氏が基調講演を行い、「意欲的な女性にとってチャンスの時代が到来しており、自分の可能性を信じて新しいことに果敢に挑戦してほしい」と訴えた。研修終了後の交流会には35名が参加し、各県の工夫を凝らしたアトラクションが披露され、和やかな雰囲気の中で参加者は交流を深めた。

次年度の本研修会は、7月に札幌市で開催することから、道商工女性連の石本留美子会長が「来年は、是非北海道へお越し下さい」と閉会の挨拶を行い、交流会を締めた。

経営者の退職金制度を知って

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える
退職金制度
なんだって！

掛金は
節税
にもなるの！

将来もらえる
一括で受取
退職所得
になって税金
W得

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは
お近くの商工会又は北海道商工会連合会
【制度内容は次のホームページをご覧下さい。〈<http://www.smrj.go.jp>〉】

本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。

助言を行つた。

第2回研究会では、課題の一
つであるグラノビィン（ガニン）

者7名が「女性部活動に参加して」「女性部活動と地域振興・まちづくりへの貢献」を発表

である。アランティンクはついで学ぶとともに、役員によるマーケティング調査報告の後、参加企業ごとの課題解決に向けた専門家等とのグループワークを行つ

「まぢてぐり」の名でレマは沿って活動内容等について発表を行い、北海道代表として木古内商工会女性部の手塚恵子部長が優秀賞を受賞した。

経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える
退職金制度
なんだって！

掛金は
節税
にもなるのよ！

将来もらえる共済金は
一括で受け取ると
退職所得扱い
になって税制上の
Wメリット！

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは
お近くの商工会又は北海道商工会連合会
【制度内容は次のホームページをご覧下さい。〈<http://www.smrj.go.jp>〉】

農林水産大臣賞受賞と同認定
を機会にラベル表示を刷新。

「健康志向の顧客を拡大したい」

など補助事業を活用して、さらなる経営力向上に努めていく。



支援担当 経営指導員 高橋良輔

芦澤社長はハットワークが軽く、連携力の高さが大きな強み。地道な製品開発から高度な研究まで携わり、商品に対する探究心は人一倍強く、頭が下がります。ヘルシードの認定を受けて顧客数も増え、その分新たなニーズが出てくることが予想されます。今後は設備投資を含めた事業計画策定支援を実施していくたいと思います。

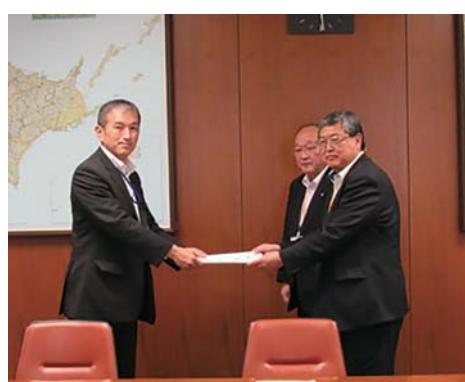
支援担当 経営指導員 高橋良輔

芦澤社長はハットワークが軽く、連携力の高さが大きな強み。地道な製品開発から高度な研究まで携わり、商品に対する探究心は人一倍強く、頭が下がります。ヘルシードの認定を受けて顧客数も増え、その分新たなニーズが出てくることが予想されます。今後は設備投資を含めた事業計画策定支援を実施していくたいと思います。

支援担当 経営指導員 相馬智広

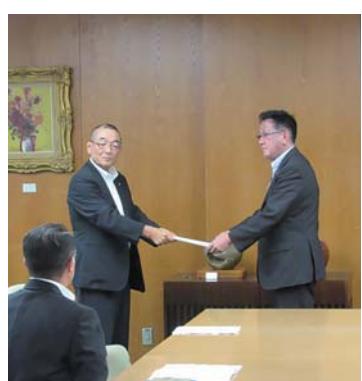
お客様と一緒にパソコンの画面を見ながら、納得がいく色を選択することが可能となり、大変好評を得て、説得力のある提案が顧客満足度の向上、他社との差別化を実現させた。

今後、より一層お客様に満足いただける施工とサービスの提供を思っています。



宗谷・十勝の2商工連が関係行政機関等へ要望

宗谷商工連（中村忠勝会長）は、稚内商工会議所（中田伸也会頭）と共に7月11日、札幌市内で6月に宗谷経済懇談会で決議された「国土強靭化の着実な推進」や「道路整備の計画的な推進、地域の実情に応じた道路維持管理の実施及び道路予算の確保」など社会資本整備のほか特別提案として「JR宗谷本線（名寄→稚内間）の路線維持について」、「新たな北海道総合開發計画の推進について」など51項目について道開発局、道経産局、道などに要望した。



また、翌日には東京で国交省資源エネルギー庁などに同様の要望を行った。

十勝商工連など要望

十勝商工連（竹田悦郎会長）は、帯広商工会議所（高橋勝坦会頭）と共に8月7日～8日の2日間、札幌市内で7月にとかち商工業振興会議で決議された緊急提案として「十勝地域の強靭化に資する社会資本整備」のほか、「十勝の食と観光振興に対する支援の強化」、「北海道横断自動車道、帯広・広尾自動車道及び地域高規格道路の整備促進と利便性の向上」、「河川及び砂防事業の推進」、「航空宇宙関連施設の誘致及び航空宇宙産業の育成」、「地域の交通政策に対する取り組みの促進」、「景気対策の強化」、「小規模企業の持続的発展に向けた支援施策の拡充」の重点項目の他「国際貿易交渉への適切な対応」など9つの要望の計18項目について、道開発局、道などに要望した。

また、11月には東京で、国交

省や経産省などに同様の要望を行った。



毎年、全道の採用候補者統一試験を行い、明るく元気で優秀な人財を152商工会で採用しています！

平成28年4月と平成29年4月に採用となった職員の中から代表して、お二人にインタビューしました。



地域のChance 商工会でChallenge

羅臼町商工会

高橋 北斗さん

記帳指導職員

平成29年4月採用

きっかけ

生まれ育った羅臼町が持つ活気を町外、全道、全国へPRするため、そして、イベントなどを通して様々な人と関わっている仕事が商工会だったので選びました。

どんな仕事

商工会における庶務のほかに、青年部の担当者として例会や地域イベントの実施に携わり、とても忙しいですが青年部員の方に良くしてもらい、やりがいや達成感を感じるとともに楽しみながら日々の仕事をこなしています。

これから

まだ商工会に入って短いですが、地域の人々との関わりや交流をその場限りで終わりにしないで、継続して関係を持つことを心がけています。

また、そのようなことも含めた人間関係の構築には挨拶が重要だと思い日々実践しています。

これから学ぶべきことは山ほどありますが、会員や先輩の方々に教えていただき羅臼町のためにがんばっていきたいです。

きっかけ

就職活動で誰かのためになる仕事がしたいと思い 合同企業説明会へ参加し職務内容を聞く中で、商工会の会員さんを支援し、まち自体を元気にできればと考え商工会を選びました。

どんな仕事

現在は、記帳業務や共済事務の補佐業務、商品券事業の管理業務のほか青年部を担当しています。

特に商品券事業は地域内において事業所の売上につながるなど経済の循環を実感しています。

これから

商工会の仕事はつなぐことなのではないかと考えます。

それは、事業であり、人であり、地域であったりしますが、その分仕事は多岐にわたり、今は経験も少なく失敗することもあります。今後は、仕事への理解を深めて足寄町の役に立てるよう毎日がんばり自分が今いる場所をいろいろな人に発信できるようになります。

足寄町商工会

小泉 佳菜さん

記帳指導職員

平成28年4月採用



360°の出会い

ステージ
地域から感動

人・企業・地域の未来を創る 商工会職員募集

平成29年度 商工会職員採用候補者統一選考試験

◆ 試験実施日

- ◇ 第2回試験 <一次試験> 平成29年10月3日(火) ※申込締切日 9月22日(金)
札幌市・函館市・旭川市・北見市・帯広市・釧路市
<二次試験> 平成29年10月26日(木) 札幌市
- ◇ 第3回試験 <一次試験> 平成29年12月1日(金) 札幌市 ※申込締切日 11月22日(水)
<二次試験> 平成29年12月15日(金) 札幌市

◆ 説明会開催日

- ◇ 単独説明会 平成29年9月7日(木)・11月8日(水) 札幌市 北海道中小企業会館

***** 採用候補者統一試験の詳しい資料・受験申込書等の必要書類はホームページからダウンロードできます。*****

商工会職員募集

検索



ピューマンプラザ



興部町商工会長
阿部昭一さん

物、町土の71%を占める森林が
もたらす間伐材がある。

いる。

企業紹介

興部町商工会は、会員数113名、組織率66%で、役員16名、職員4名を配置している。

商工会では、経営指導員等の巡回訪問を通じ、小規模事業者持続化補助金の活用や地域住民の生活支援と個人消費を喚起する「プレミア商品券」等の発行

阿部会長は、現在63歳。平成16年5月に商工会長に就任、平成27年5月にオホーツク管内商工連副会長、道商工連監事に就任。

平成23年4月に町議会議員に当選し現在2期目を務め、町観光協会長の重責も担い日々地域振興に尽力されている。

◇
興部町は、緑豊かな大地と青いオホーツク海に抱かれたオホーツク総合振興局管内の北部に位置する人口3,900人ほどの町。

町の産業は大規模な酪農業、水産資源の豊富な漁業、豊かな森林を活かした林業が主な産業であり、特產品にアイスクリム、ハム・ソーセージ、ナチュラルチーズなどの農畜産物、ホタテ、サケ、マス、カニの海産

会員の酪農家が6次化として取組んでいるチーズ工房が4軒あり、そこのチーズを利用した「ビザとワインの夕べ」を今年1月に実施。ピザは商工会青年部員が本格的な焼窯を使用し焼いたものを提供、約150人の町民で賑わった。

他に、観光協会主催で商工会が協力するイベントとして、二トリ北海道応援基金協賛で真下花火大会、オータムフェスタの参加、ミニミニ冬まつりなどが



資本金500万円、役員2名と従業員4名。

事業内容は、建設業許可を受けている一般建築の電気工事業を主体として、地元固定客を中心としたアフターサービスに重点を置いた家電・LPG販売も手がけ、小規模ながら堅実な経営を続けている。

(株)阿部電気商会は、会長の父さんが亡くなり、大学卒業と同時に入社、平成5年5月代表取締役に就任し現在に至っている。

北海道経済産業局の委託を受けて札幌商工会議所が行う公的な事業承継相談窓口

事業承継のお悩みなら当センターへ

相談無料・秘密厳守・公平中立 お問合せ: 011-222-3111

M&A

そろそろ引退したいが後継者がいない…

M&Aについて知りたい。どんな手順を踏むのか?ウチのような小さな企業でも可能なのだろうか?

経営のバトンタッチ!



親族内承継

息子が後を継ぐと言ってくれていてるが、どうも頼りない。社員はついていくだろうか?

MBO

長年苦労を共にしてきた社内の役員に継ごうと考えているが、株式を買い取る資金力はない。

北海道経済産業局委託事業

北海道事業引継ぎ支援センター
札幌商工会議所

お問合せ

札幌市中央区北1条西2丁目

北海道経済センター7階

TEL.011-222-3111 FAX.011-222-3811

通 信

**乙部町の魅力を発信
～おとべ創生株式会社～**

乙部町の基幹産業である農業は、少子高齢化による担い手不足や収入の不安定化が懸念され、また漁業においても、主要産物であるスケトウダラやイカは漁獲量が減少し、急速な回復は望めない状況下にある。

こうしたなか、地方創生事業の一環として、地域活性化につながる新商品を開発しようと町や商工会などが共同出資し地元の農、漁業産品を使用した商品開発を推進する地域商社「おとべ創生株式会社」を平成28年10月に設立した。現在は、乙部町の地域資源を活用した商品開発や販売、ふるさと納税返礼品町委託事業などを事業の柱としている。

取扱商品は、おみやげラーメンと黒千石大豆で、主に近隣の道の駅や函館空港で販売し、今春から徐々に販売数を伸ばしている。おみやげラーメンは、くさみのないクリーミーなトンコツラーメンで、「シオトングツラーメン嶋繁さんが監



大豆は、幻の大豆といわれアン・トシアニンやポリフェノールが多く含まれ、抗酸化作用もあり美肌効果が期待され、また栄養価が高く健康食品として注目されている。「生」「煎」の2種類があり、好みにあつた料理が楽ピもついている。

ほかに、特産品の一つであるハチミツの少量パック化やアジアで需要が高まっている乾燥ナマコなど、さまざまな特産品の開発を計画している。

品を創り上げるとともに、今まで十分に活用されない歴史、文化的価値のある観光資源にも着目し新しい観光ルートの商品化を目指す方向である。近藤商工会長は、「官民一体となり、地域の特産品開発を通じて賑わいを創出し、乙部町が発展し続けることが重要である」とおとべ創生株式会社に期待を膨らませている。

上を望む声が多くある一方で、このままでもなんとか存続して欲しいといった切実な意見も寄せられた。

1日早く予定枚数の2千枚に達り着実にフォロワーも増えて、乙部町特産品も少しずつ認知されてきている。吉住会長は「沼田はい町民が孫を連れて乗車する姿などが見られた。

回数券は6月20日まで利用でき、多くの会員事業所が参加した。また、JR利用に関するアンケート調査も実施し、便数増加やダイヤ改正などの利便性向上を望む声が多くある一方で、このままでもなんとか存続して欲しいといった切実な意見も寄せられた。

昨年10月に東京都世田谷区の下高井戸商店街にオープンした中川町サテライトスペース「ナカガワのナカガワ」が高い評価を受け、道外の商工会から視察が相次いでいる。

上川管内

中川町 サテライトスペース 「ナカガワのナカガワ」



おとべ創生株式会社のスタッフは、地域おこし協力隊員2名と臨時職員1名で10代から30代の3名で、若い人の柔軟な発想でfacebookを活用し、積極的に情報発信を行なっており、このフェアは、3月21日～31日までの期間を予定していたが、

JR北海道は留萌本線留萌～深川間の廃止によるバス転換方針を示しており、商工会はフェアを通じて町民に利用を促し、同線の存続を訴えた。

JR北海道は留萌本線留萌～深川、旭川などに通学する町内の高校生約70人が毎日乗車しているが、他の利用客は少ないのが現状。同商工会では7月には青年部が留萌本線パネル展を実施し、更には今後の過疎地における生活インフラに対する意識調査も

含め、同事業の継続実施を予定している。吉住会長は「沼田は駅を中心に発展、駅がなくなれば過疎化に拍車がかかることが懸念される。町民とともに地域における交通体系を考える機会にしたい」と話す。

このフェアは、3月21日～31日までの期間を予定していたが、

JR北海道は留萌本線留萌～

中側（ナカガワのナカガワ）という言葉で表現し、「中川町の良さは、中を開けてみないとわからない」というコンセプトで、中川町産の材料を利用した特産品の開発はもとより、包装箱・包装紙・レジ袋なども統一



ンケート調査を基に、首都圏の消費者ニーズを捉え中川町ブランドの商品ラインナップの整備を行い、町内の放牧牛の牛乳を利用したソフトクリームなども人気となっている。

サテライトスペースの運営を核に、町特産品の販売の他、イベントやメディア・プロモーション拠点として、交流人口の増加と移住定住の促進を事業コンセプトに掲げている。

北海道で2番目に少ない人口の町が、東京で1番多い人口の

建物は道内産のカラマツ材をふんだんに使い、町で盛んな酪農と牛肉の牛舎をイメージした。館内には、しほろ牛と産直野菜を堪能できるレストラン「にじいろ食堂」、地元特産のジャガイモを使った極上フライドポテトと本格コーヒーを味わえる「CAFE 寛」のほか、「ピア21ショップ」では近隣農家の野菜や名物の「生産者還元用ボックス」など町の特産品が販売されており、土幌町をまるごと満喫できる。

十勝管内

今年4月23日、土幌町の道の駅「ピア21しほろ」が移転リニューアルオープンした。初日は4,500人が来場し、5月27日には累計来場者数10万人を超える賑わいを見せている。

TEL／FAX 東京都世田谷区赤堤4-42-18
営業時間／10:00～18:00 定休日／水・日曜日

イメージにより
ブランド展開を行つてゐる。

イメージにより
ブランド展開を行っている。
専門の開発会社と手を組み、地方創
化に取組んでいる。

老朽化により「道の駅」としての本来機能を十分に提供できていらない状況であった。

防災の拠点基地としての役割を担いたい」と挨拶。町の憩いの場として、また地元の食の発信地として、まちの活力増進に向け今後益々の発展に期待が寄せられている。

が調査結果に現れた。
「地域経済分析システム（R
E S A S ）」による2030年
の当町の人口は現在の1／4が
減少する予測で、地域経済の自
立度を測る「地域経済循環率」

4月11日に町商工会主催で関係者向けの内覧会が行われ、由村会長は「基幹産業である農業と食の情報発信、市街地の商店街や観光スポットへの道しるべ



長 参画のもと平成27年に基本計画を策定した。商工会は道の駅の移転改築について以前より町に対し構想提案を行っていた経緯もあり、経営発達支援計画の一プロジェクトとして位置づけた。町民意見を募り専門家とも協議検討を重ね今年3月末の完成に至り、現在は商工会が指定管理者を引き受け運営している。

胆管内「ICポイントカードシステム」の導入

豊浦町商工会（小川晃司会長）では、豊浦町商店街協同組合を実施主体として、「ICポイントカードシステム」を導入し、町民・事業者・行政の「協働」による「まちづくり」と「地域活性化」を目指し、経済産業省の「地域・まちなか商業活性化支

は50%、7%とされ、近隣と比べても低く、このままでは、更なる人口減少等による地域の自立性が失われる時は明白であり、行政との連携による共通ＩＣポイントカードシステムを導入し、健康診断の受診や、各種事業の参加者にポイントを付与、貯めたポイントを地域内での買物などで活用し経済循環を図ると共に付随するメール配信機能を活用し消費者並びに事業者への情報提供を行なう。

「援事業費補助金」の事業計画作成支援の採択を受け、平成30年のシステム導入を目指している。伴走型小規模事業者支援事業で実施した消費動向調査結果から、食料品購入の利便性について、「とても満足」「やや満足」を合わせた17.3%に対し、「やや不満」「とても不満」は52.2%で、半数の消費者が満足せず、結果町外への消費流出に繋がり、事業者の調査「小規模事業者景況聞き取り調査」では、「総体顧客層の減少」50.0%・「顧客層が変化」「顧客ニーズの変化」がいずれも43.8%と顧客減少と消費者ニーズの多様化



商工会としては、少子高齢化による地域コミュニティ衰退の抑制と、事業者が消費者に必要とされる存在としてあり続ける為に、本事業を成功させ地域全体の持続的発展を全体目標としている。

道商工連では、経営発達支援
計画の認定を受けた商工会を支
援するため、各分野の専門家等
が商工会の経営指導員等に同行
して現地指導にあたる人材育成
事業を実施しております。

本事業は、小規模事業者や創
業予定者が必要とする専門的知
識を有する者を小規模事業者等
の要請に応じて派遣し、具体的・
実践的な事項について適切な指
導を行うとともに、専門家等は
同行する経営指導員等に対して
支援手法に関する助言
を行うことにより、経
営指導員等の経営指導
技術の向上に資すること
を目的としております。

事業承継やBCP
(事業継続計画)・経営
力向上計画策定等のあ
らゆる分野の相談対応
に専門家を無料で派遣
しておりますので、經
営課題の解決にご活用
下さい。

〈問合せ・申込は最寄
の商工会または道商工
連まで〉

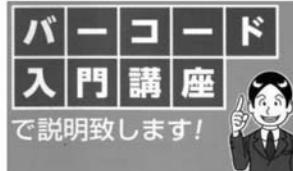
人材育成事業のご案内

バーコード(JANコード) 入門講座ご案内

無料

4 569951116179

バーコードって…



バーコードの仕組みや作り方についてご説明します。「ネット通販を始めた」「物産展に出品したい」「正しいバーコードの表示方法を学びたい」など、バーコードにご関心のある方は是非ご参加下さい。

日時：2017年10月12日(木) 13:30～15:30

場所：TKP札幌ビジネスセンター カンファレンスルーム5B

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1-44 ヒューリック札幌ビル5F
TEL：011-600-2614 URL：<http://tkpsapporo.net/access/>

申込み方法：商工会窓口のバーコード入門講座のチラシまたは流通システム開発センターHP (<http://www.dsri.jp/>) からお申し込み下さい。

どなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。
申込受付後、受講票は送付しておりません。受講当日は名刺をお持ちください。
定員になり次第、受付を終了させていただくことがありますので、ご了承ください。
お車で来場される場合、駐車費用はご自身でご負担ください。

お問い合わせ先

一般財団法人 流通システム開発センター バーコード入門講座担当
〒107-0052 東京都港区赤坂7-3-37 ブラース・カナダ3F
TEL：03（5414）8502 FAX：03（5414）8504 URL：<http://www.dsri.jp/>

3次募集の予定

農商工連携ファンド事業

場合上限500万円
△助成期間
2年以内

道商工連では、平成29年度北海道農商工連携ファンド助成事業の3次募集を予定しています。本事業は、中小企業者が農林漁業者と連携し、新商品の開発から販路開拓までの実現に向けた取組みに対し助成を行うもの。募集概要は以下のとおり。

◇募集期間

9月中旬～10月下旬(予定)
上限200万円(機械開発の

- △助成率 3分の2
- その他 2分の1
- △主な対象経費
- ・原材料費
- ・試験検査費用
- ・パッケージデザイン費用
- ・展示会出展費用、旅費
- なお、詳細については道商工連HPの専用コーナーを閲覧又は地元商工会へ。

全国商工会 経営者休業補償制度

商工会の会員やその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合、月々の所得を補償する制度です。

有利な加入条件！

- ・団体加入により保険料が **33.5%**も割安です。
※平成29年度
- ・医師の診断も不要で、加入手続きが簡単です。

24時間どこでも安心！

- ・就業中、業務外問わず
病気やケガによる休業を補償します。

(引受け保険会社) 損害保険ジャパン日本興亜 株式会社
(募集代理店) 損保ジャパン日本興亜保険サービス 株式会社
札幌市中央区大通西6-10 大通公園ビル5F (☎ 011-207-1820)

お問い合わせは、
お近くの商工会 または 募集代理店へ

従業員退職金のご案内！

北海道中小企業従業員退職金共済(特退共)

働く人のパワーアップに最適!



商工会地域の
中小企業で働く人のための退職金制度です。

新規事業所は加入後1年間、掛金の助成があります！

月額掛金は1,000円から30,000円まで！

掛金はいつでも月額1,000円単位で増額できます！

加入から退職までの手続は商工会で、事務手続きの煩雑さがありません！

申し込み・お問い合わせは お近くの商工会へ

この国の補助制度は、商店街等を基盤として、地域経済の持続的発展を図るために、地域住民等のニーズや当該商店街を取り巻く外部環境の変化を踏まえ、地方公共団体と密接な連携を取り、商店街組織が単独で、又は商店街組織がまちづくり会社等の民間企業や特定非営利活動法人等と連携して行う、6つの分野(「少子・高齢化」、「地域交流」、「新陳代謝」、「構造改革」、「外国人対応」、「地域資源活用」)に係る公共性の高い取組を支援するものであり、全国で地域商業自立促進調査分析事業23件、支援事業28件が採択された。北海道の商工会地域では、調査分析事業2件、支援事業2件が採択された。採択先と事業概要は次のとおり。

◇**支援事業**

▽**北竜町商工会**・**新得駅前周辺整備活性化調査分析事業**
事業化に向けた行政と連携した共通ポイントカードシステム等導入事業にむけた調査分析

▽**雨竜町商工会**・**雨竜町商業活性化調査分析事業**
事業化に向けた行政と連携した共通ポイントカードシステム等導入事業にむけた調査分析

◇**調査分析事業**

▽**新得町商工会**・**新得駅前周辺整備活性化調査分析事業**
事業化に向けた行政と連携した共通ポイントカードシステム等導入事業にむけた調査分析

△**北竜町商工会・(株)北竜振興公社**・**地域活性化施設の整備事業**
地域住民のニーズに応じた商業活性化施設の整備事業

△**豊浦町商店街協同組合・豊浦町I.C型ポイントカードシステム導入によるまちづくり事業**

△**札幌力ーテンパレス**
【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】
TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

△**道商工連人事**(8月1日)
△**鉄根支所長**(道北支所宗谷事務所主幹)小田桐貴典△道北支所宗谷事務所主幹(組織支援課主幹)池田誠△総務部総務課主幹(鉄根支所長)可見宏幸

△**商工会人事**(9月1日)
△**経営指導員**(長沼町補助員)澤田直泰

△**退職**(6月30日)
△**会員サービス課主任**永勢遼



「地域・まちなか商業活性化支援事業」(地域商業自立促進事業)の採択先が決定

△**豊浦町商店街協同組合・豊浦町I.C型ポイントカードシステム導入によるまちづくり事業**

人
事
異
動

北海道は食品ロス削減のため、「どさんこ愛食食べきり運動」を進めています。



北海道

食品ロスとは、食べられる状態であるにも関わらず捨てられてしまう食品のことです、国の推計では年間約621万トンが発生しています。これは、日本人全員が毎日約134g(お茶碗約1杯分のご飯)を捨てている計算になります。この運動を盛り上げるためにには、皆様1人1人の意識や行動が何より大切です。皆様のご協力をお願いします。

【食品ロス削減につながる取り組みの例】

(食品小売店、飲食店での取り組み)

- ハーフサイズのメニュー設定、ご飯などを小盛にするなど、お客様の希望に沿った量での料理の提供
- ばら売り、量り売り、少量パックでの提供など、お客様が必要な分量を購入できる販売方法の充実
- 閉店時間や商品入れ替え前の割引販売等の実施による売り切り推進
- 食べ切りを進めるポスター、ちらし、ステッカーなどの店内への掲示

※道が作成した啓発素材(ポスター、ちらし等)の電子データをご提供できます。

(ご家庭での取り組み)

- 食品の買い置きの状況や消費期限・賞味期限をこまめに確認
- 家族の食事の都合を確認して、作りすぎに注意
- 食べ切れなかったものは、他の料理へ作り替えや冷凍保存
- 外食時は適量を注文

詳しくは、[北海道 食べ残し](#)で検索



備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂・爆発、風災、ひょう災、雪災、
物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じよう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりとお守りいたします

お申込み・お問い合わせ

各取扱商工会又は当組合まで

北海道火災共済協同組合

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1-7
Tel.011-231-1322 (受付時間 平日 9:00~17:00)
<http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>

